

平成24年度富里市地域公共交通会議（第2回）会議録

日 時	平成24年8月7日（火） 午前10時～	場 所	富里市役所分庁舎 2階大会議室
出席委員	石橋規委員，飯高貞夫委員，池田和弘委員，伊藤隆史委員，高田敏秋委員，寒郡茂樹委員，佐々木努委員，丹さく子委員，鶴澤尚夫委員（梅田和也氏代理出席），篠崎秀樹委員，田中希生委員，中野善敦委員		
欠席委員	長谷川英利委員，米本健二委員		
事務局	林田総務部長， 総務部企画課：中川課長，相川副主幹，篠原主査補，池田主査補		
内 容	<p>1. 開会</p> <p>2. 市長あいさつ</p> <p>3. 委嘱状の交付</p> <p>4. 議題 富里市支線交通実証運行計画（素案）について【事務局説明】</p> <p>「質疑・意見」</p> <p>【委員】 ルート変更があり、新たに八街駅とJR酒々井駅が加えられたという事だが、駅構内の使用についてはJRや市はどの様に考えているのか。</p> <p>【事務局】 八街駅及びJR酒々井駅については、管理者である八街市と酒々井町から、支障は無いとの回答を得ている。</p> <p>【委員】 新橋循環でJR酒々井駅に行くルートの新規乗降ポイントであるが、酒々井町に入ったすぐの箇所に設置して頂きたい。</p> <p>【事務局】 今回のルート案では、酒々井町に乗降ポイントの設置は考えていない。設ける場合には、酒々井町の公共交通会議の中での検討が必要であるため、今回はそのような手続きを省略している。</p> <p>【委員】 今後、そのような話し合いの場を設けることが出来れば、乗降ポイントの設置は可能なのか。</p> <p>【事務局】 今回の実証運行の中で、利用者の需要や要望があれば検討していく。</p>		

【委員】

中部ふれあいセンターにて乗り継ぎを検討されているが、千葉交通など他車両への乗り継ぎの待ち時間はどのくらい掛かるのか。

【事務局】

詳しいダイヤは検討中であるが、乗り継ぎの待ち時間が出来るだけ短くなるような配慮を考えている。

【委員】

車両は子ども達が乗りたくなるような親しみやすいデザインに出来ないのか。

【事務局】

車両については出来るだけ経費を抑えるため既存のバスを利用する意向であり、デザイン等の検討はしていない。

【委員】

要望として出来る事であれば、子ども達が乗りたくなるようなデザインが好ましい。

【委員】

日吉台の病院が着工したが、この新病院に対して市街からの交通が考慮されていないのはなぜか。また、考慮するのであれば、病院側との意見交換はされているのか。

またそのルート検討において日吉台のメインルートを利用するのであれば、今後ますます交通量が増加する可能性があるため、根木名側から入るようなルートを考案されてはどうか。

【事務局】

新病院を含めるルートに関しては、千葉交通側でも既存のルート変更を検討していると聞いている。

【委員】

様々なルートが中部コミュニティーセンターにおいて乗り継ぎを行うようだが、現在当社でも久能線から国道 51 号に向かっている路線のルート変更を申請をしており、まだ病院は完成していない状況ではあるが、9 月 1 日から病院をルートに含めた新ルートへの変更を予定している。

【委員】

学校のバス路線との関係はどのようになっているのか。浩養小学校はこれまでのバス利用者が少ないため廃止となったようであるが、そうなるこの小学校のみバス路線が無いという事になる。それならば八街から四区を通るルートを、この浩養小学校まで延長する事はできないのか。浩養小学校だけ配慮されていないことになるのではないかと。

【事務局】

浩養小学校については利用者の実績から廃止としたが、先ほどの意見を踏まえて検討したい。

【委員】

要望として浩養小学校以外にもバス路線の無い小中学校もあるため、そちらも検討していただきたい。

【委員】

なぜ乗り継ぎ箇所がこのように多いのか。

【事務局】

今回の乗り継ぎ箇所については中部ふれあいセンターと富里バスターミナルの二か所のみであり、その他は停留所である。

【委員】

日吉台については久能線を利用することで基本的には問題が無くなるのではないかと考える。詳しいルートについて説明をして頂きたい。

【委員】

現在、久能線が中部コミュニティーセンターを通っているが、今後は全便が東和田の入り口にあるセブンイレブンを通って日吉台に入り、そこから日吉台線と同線を通りヤオコーの前にある日吉台入り口バス停にて乗降が可能となる計画である。9月1日からの予定であるため、今後富里市役所にもダイヤの詳細などを送付したいと考えている。

【委員】

要望として運賃体系表について、後期高齢者を前期高齢者に変更して頂きたい。

【委員】

実証運行から最終的には交通事業者の決定となるが、現在さとバスに関しては芝山交通が担当されている。印西市の事故に続き先日も成田の事業者が大きな事故を起こした。私ども組合でも朝の点呼を徹底しており、0.1合以上の酒気が検出された者は自主退職となるほどの厳しい規律を設けている。事業者選定の際にはこれらの状況も考慮して検討して頂きたい。

【事務局】

ご指摘いただいたように安全を第一に、十分考慮し検討していく。

【会長】

他に意見はあるか。それでは説明のとおり進めることでよろしいか。

【委員】 一同承認

5. その他

次回は、パブリックコメントの結果等について、10月中旬を予定している。

6. 閉会

以上